

公開講演会

健康に生きるために 必要なこと

そこでみかんが果たすことのできる役割

入場無料

平成29年6月17日(土)
PM14:15~PM15:30
会場:アイセル21

講演者 矢野昌充(農学博士)

農水省野菜試験場(三重県津市)で、1986年まで13年間勤務。
野菜の収穫後生理を研究する分野で、泥まみれになってひたすらキャベツを作っていました。この研究で、農学博士の学位をいただきました。

果樹研究所カンキツ研究部(興津)で2008年まで22年間勤務、研究生活を終えました。
対象果物はキウイフルーツと温州みかん。成果は業界に還元することに心がけました。
・キウイフルーツ:「硬い・酸っぱい・渋い」と評判が悪かったキウイフルーツを美味しくする研究に研究室を挙げて取り組みました。その成果に生産者団体が注目し、美味しいキウイフルーツの普及につながりました。
・温州みかん: 果樹分野と医学・薬学分野の研究者との共同研究により、「みかんなどカンキツ類は健康を増進する」という成果を積み上げて、みかんには新たな「効用・価値・ねうち」などがあることを示しました。

果樹試験研究推進協議会・アドバイザーボード「フルーツ広場」の11年間。
「果物と健康」に関する研究の発展と成果の普及啓発に取り組む任意団体を創設。みかんをよく食べている人が健康であることがよりあきらかにでき、そのことに気づいた人たちは健康増進に役立てている状況になっています。

発見?
みかんをよく食べている人は
健康である

生鮮食品では唯一!
温州みかんは
健康強調表示ができる
機能性表示食品

- 会場:アイセル21 静岡市葵区東草深町3番18号 14:15開演 14:05開場
- 問い合わせ:静岡みかんパートナークラブ e-mail : trd@k6.dion.ne.jp
- 筆記用具を持参のうえ、お出かけください。